



平成 22 年 9 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社リロ・ホールディング  
代表者名 代表取締役社長 土屋 真  
(コード：8876 東証第二部)  
問合せ先 専務取締役 門田 康  
(TEL03-5312-8704)

## お客様情報の流出に関するお知らせ

弊社グループの事業会社（株式会社リロケーション・ジャパン、以下「RJ」といいます。）において、保有しているお客様の情報が流出していることを確認いたしましたので、現在の状況と今後の対応についてご報告申し上げます。

このような事態が発生し、お客様および関係者の皆様には、多大なご心配・ご迷惑をおかけすることとなり、誠に申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

### （1）判明の経緯

取引先からの通報を受け、弊社グループにて調査いたしました結果、RJの保有するお客様情報がファイル交換ネットワーク上に流出している事実を本年8月25日の時点で確認いたしました。

なお、流出状況の特性に関する外部専門業者および弁護士のアドバイスに基づき、情報の拡散と二次被害の発生防止を最優先した結果、本件に関する開示はこれまで控えておりましたが、その後の対応により情報拡散の可能性が減少したと考えられること、また万が一拡散した場合の対策が整いましたことから、本日開示を行った次第であります。

### （2）流出した情報

現段階で流出が確認された情報は、RJが受託している借上社宅管理業務における賃貸物件の所有者およびその物件に入居されている方々に関する以下の事項です。

#### ① 賃貸物件の所有者様に関する情報

件数：65,534件

内容：所有者氏名、所有物件等の賃貸物件情報および所有者情報

#### ② 入居者様に関する情報

件数：129,598件

内容：入居者氏名、住所等の入居者情報

弊社グループでは、上記の皆様に対するご連絡を鋭意進めております。

また、今回流出した情報を使用した不正取引その他の二次被害の発生については、現在まで確認されておりません。

(3) 今後の対応

今回流出した情報につきましては、拡散状況の監視を継続的に実施し、万が一の際にはすみやかに拡散防止の対策を講じることが出来る態勢を維持してまいります。

現在、情報流出事案の対応に関する豊富な経験を有する外部アドバイザーの協力を得ながら、流出元、流出経路、アップロード元等の特定に関してあらゆる可能性を排除せず全力で調査を行っております。また、発生原因の調査・究明と再発防止策の策定についても適切に対応してまいります。

調査によって判明した事実および再発防止策を含めた今後の対応の進捗状況については、随時ご報告申し上げます。

なお、本件に関しまして、不安な点や疑問点等がございましたら、お手数ですが、下記のご相談窓口までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以 上

【ご相談窓口】

株式会社リロケーション・ジャパン  
お問い合わせ専用ダイヤル 0120-11-3718  
受付時間 午前9時～午後5時30分